

湊地区の誇り

歴史と桜並木を活かした「越前湊さくら祭」



「越前湊さくら祭」は、約100本の桜が並ぶ足羽川右岸堤防沿いの照手・木町さくら並木通りを会場に、毎年4月に開かれている。14回目を迎えた平成28年度は2日間にわたって開催され、足羽川の水運で栄えた湊地区の歴史を活かし、水辺の空間を活用して右岸堤防下の河川敷でも実施された。1日目は河川敷にステージを設けてダンスやバンド演奏などを披露、水辺の屋台村が並び、夜まで行われた。2日目はさくら並木通りで、湊地区の各種団体などが28の屋台を出店。民踊や合唱、ダンスなどのステージ発表が行われ、大勢の人が訪れてにぎわった。



照手・木町さくら並木通り沿いの堤防に設置されている「福井藩十二カ月年中行事絵巻」のレリーフには、江戸時代の福井城下の代表的な行事や風物が月ごとに描かれている。越前湊さくら祭では、毎年来場者に絵巻の説明会が行われている。



平成28年度の湊さくら祭に際し、湊まちづくり協議会が中心となって照手・木町さくら並木通りにあんどん50基を設置。前年に設けられたぼんぼりと共に桜の開花時期にライトアップした。この事業が福井市景観賞風景部門の部門賞を受賞した。



越前湊さくら祭実行委員会委員長
上藤 隼夫さん

平成28年度の実行委員長として湊地区の各種団体の意見を取りまとめ、2日間開催の湊さくら祭を成功に導いた。湊3区自治会連合会長。「湊さくら祭で地区民の絆を強め、“湊の宝”を発信していきたい」と話す。

湊公民館

住 所／福井市学園1-4-8
電 話／0776-22-0032
交通機関／京福バス「湊小学校前」
バス停北側